



新潟市立東特別支援学校

令和 8 年度 学校だより 4月号

桜に見守られて広がる みんなの学び

満開の桜が春の光に映える中、令和 8 年度の入学式を無事に行うことができました。今年度は小学部 26 名、中学部 34 名の新入生を迎え、子どもたちの新しい学びの一年がスタートしました。青空と桜に包まれ、まるで祝福されているような、温かい入学式となりました。

前日の始業式では、全校が一堂に会し、新しい生徒会からの力強く前向きなメッセージが届けられました。また、転入生 2 名の紹介も行い、みんなで新しい仲間を迎える気持ちを確かめました。入学式当日は在校生が ZOOM で参加し、前日に伝えた「おめでとう」の気持ちを胸に、新入生の門出を見守りました。

中学部では 4 月 17 日に新入生歓迎会、小学部では 5 月 1 日に入学おめでとう集会を体育館で行いました。子どもたちが安心して学校生活を始められるよう、温かい交流の場を大切にしていきます。

こうした日々の取り組みを通して、子どもたちがよりよく成長していけるよう、今年度も教育の方向性を大切にしていまいります。本校では、昨年度からの学びを大切にしながら、今年度も次の 3 つの力を育むことを教育の柱としています。

1. チャレンジする力（自己挑戦力）

自分の可能性を信じ、失敗を恐れず挑戦し、やりきる経験を積む力です。「自分のことは自分でしよう」につながる学びを大切にします。

2. とともに生きる力（共生・協働力）

多様な仲間を認め合い、支え合い、保護者や地域の皆様と協働して学びを広げる力です。「みんなとなかよくしよう」につながる姿を育てます。

3. 安全・安心をつくる力（防災・健康力）

自分や仲間の安全を守る行動力を育てます。「じょうぶな体にしよう」と「安心して力を発揮できる学校づくり」につながる学びです。防災教育を学校の柱とし、地域とのつながりを深めながら取り組みを進めてまいります。

子どもたち一人ひとりが安心して力を発揮し、「挑戦し」「ともに学び」「安全に過ごす」ことができる学校づくりを、今年度も教職員一同で進めてまいります。保護者・地域の皆様には、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。